

弘前市立郷土文学館

<https://www.city.hirosaki.aomori.jp/bungakukan/>

各企画展についてはホームページで随時ご案内しています

■弘前市大字下白銀町2-1(追手門広場内) ■TEL 0172-37-5505 ■開館時間／午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
■観覧料／(一般)100円・(小・中学生)50円 ※弘前市内の65歳以上、市内の小・中学生、市内の留学生、市内外の障がいのある方、ひろさき多子家族応援バスポートをお持ちの方は無料です。

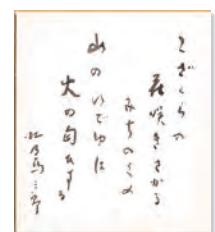
定員のある各イベントは人数に達し次第、受付を終了いたします。あらかじめご了承下さい。

スポット企画展 新収蔵資料展

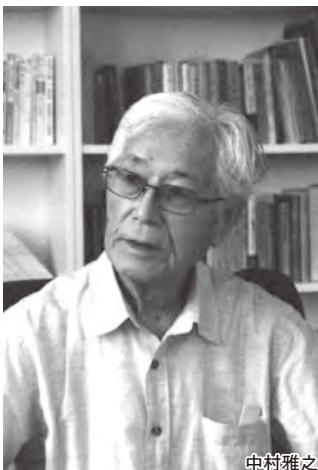
—中村雅之旧蔵資料を中心に

～令和8年2月23日(月)まで

中村雅之(本名・正行)は、昭和3年に津軽半島の寒村・車力村(現・つがる市)に生まれました。早くから農業にいそしみ、土とともに暮らしてきた日々が歌の根底にあります。昭和47年、江流馬三郎の筆名で発表した「縦走砂丘」50首により、本県初の角川短歌賞(第18回)を受賞。かけがえのない風土と人生を歌い続けた生涯でした。本展は、令和7年2月に他界した歌人・中村雅之旧蔵の直筆資料を中心に展示し、その知られざる一面を紹介するものです。



江流馬三郎 色紙
「こざくらの花咲きさかるみちのくの山のいでゆは火の匂ひする」



次回

スポット企画展 現在活躍中の作家展

令和8年2月25日(水)
～4月13日(月)

展示替休館:3月22日～3月31日

三浦雅士、鎌田慧ら現在活躍中の文筆家のほか、令和6年に逝去した古川智映子の書籍などを紹介します。



古川智映子
『負けない人生』
潮出版社 令和4年

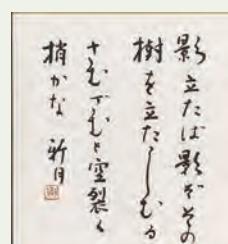
第49回
企画展

生誕90年 寺山修司－放たれた歌

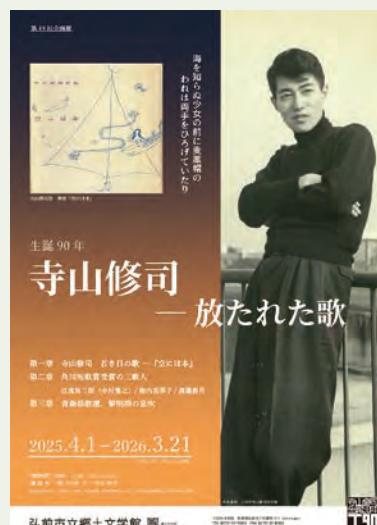
～令和8年3月21日(土)まで

令和7年に生誕90年を迎えた寺山修司(弘前市生まれ)の第一歌集『空には本』(昭和33年)に光を当て、改めてその魅力に迫ります。併せて、角川短歌賞を受賞した青森県ゆかりの歌人の第一歌集・受賞作品

一江流馬三郎(中村雅之)歌集『縦走砂丘』(昭和49年)、梅内美華子歌集『横断歩道』(平成6年)、渡邊新月作品「楚樹」(令和5年)を紹介。さらに、明治・大正期に遡り、新しい短歌に向かう青森県歌壇黎明期の情熱と息吹を概観します。



渡邊新月 色紙
「影立たば影立たむさむざむと空裂く梢かな」



郷土文学館 2F
令和8年
ラウンジ Information

新春イベント

参加料 無料(郷土文学館観覧料をいただきます。)

定員 25名(お申込み先着順)※定員になり次第受付を終了します。

申込み 郡土文学館受付カウンターまたはお電話にてお申込みください。

TEL:0172-37-5505

北の文脈文学講座

寺山修司の俳句・短歌・詩を つらぬく詩情

講師:藤田晴央(詩人)

令和8年1月17日(土) 午後2時～3時

「十五歳抱かれて花粉吹き散らす」

寺山修司の創作活動は俳句から始まり、短歌、そして詩へと展開した。それらの詩歌句は〈私性〉を越えていく魂の越境者の文学であり、青春のみずみずしさと向日的な魅力に溢れている。

一現代の抒情詩人が、寺山文学の詩情について語る。



ミニ
企画

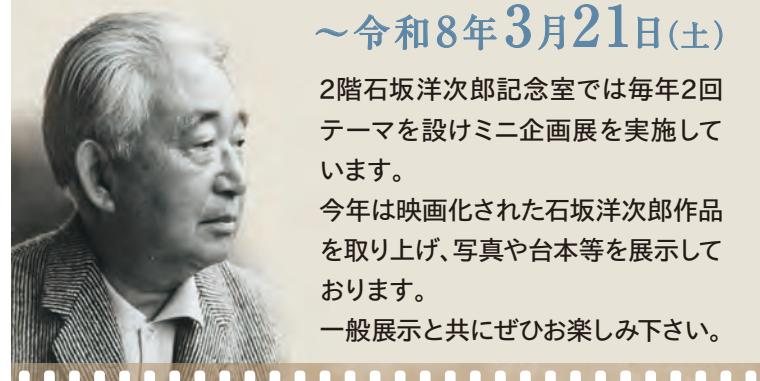
石坂洋次郎と映画

～令和8年3月21日(土)まで

2階石坂洋次郎記念室では毎年2回テーマを設けミニ企画展を実施しています。

今年は映画化された石坂洋次郎作品を取り上げ、写真や台本等を展示しております。

一般展示と共にぜひお楽しみ下さい。



「文学忌」今官一

「文学忌」は弘前ゆかりの作家11人の忌日を含め約1週間その作家の特別展示をロビーで開催します。

また忌日は無料開館とし、午前10時から林本恵美子さん(朗読家)による朗読も実施いたします。(事前申込不要)

ロビー
展示

今官一とアイヌ

令和8年2月28日(土)

～3月6日(金)まで

忌日の3月1日は無料開館



今官一手描きの
北海道アイヌ分布図

郷土文学館

展示替え館のおしらせ

弘前市立郷土文学館では、下記のとおり展示替え休館とさせていただきます。

令和8年3月22日(日)

▶ 3月31日(火)

弘前文化センター

<https://www.city.hirosaki.aomori.jp/hirosakibunka/>

各情報についてはホームページで随時ご案内しています

■弘前市下白銀町19-4 ■TEL 0172-33-6571 ■開館時間／午前9時～午後10時(窓口は開館から午後5時まで) ■休館日／毎月第3火曜日(祝日にあたる日はその翌日)、12月29日～翌年1月3日(年末年始)

■弘前市下白銀町19-4 ■TEL 0172-33-6571 ■開館時間／午前9時～午後10時(窓口は開館から午後5時まで) ■休館日／毎月第3火曜日(祝日にあたる日はその翌日)、12月29日～翌年1月3日(年末年始)

ミニ企画展
「ちょきちょきシネマ」
～映画にがお切り絵展～

2026.2.7 sat 2.8 sun
9:30～18:00
弘前文化センター1F
美術展示室 入場無料

青柳省吾プロフィール
八戸市出身、日大芸術学部映画学科卒。
2007年より「映画にがお切り絵」制作を始め、同年6月より「シネスイッチ銀座2」ロビーにて常設展示開始。
第28回国際文化祭・やまなし2013国際切り絵コンクール イン・身延 ジャパン」入選。

切り絵ワークショップ開催!

型紙にそってはがきサイズの切り絵をつくろう!

タイムテーブル

2/7 土、8日

①10:00

②13:00

③15:00

会場 弘前文化センター1F 美術展示室

講師 青柳省吾氏

定員 各回10名(お申込み先着順)

参加料 税込1,800円(フレーム付き)

ご予約 申込みフォームまたは
弘前文化センターまで
お申込み下さい。



※小学校低学年以下は保護者同伴でのご参加をお願いいたします。

弘前文化センター 0172-33-6571 0172-33-6570
9時～17時(第3火曜休館日) hirosaki-bunka@hi-it.jp